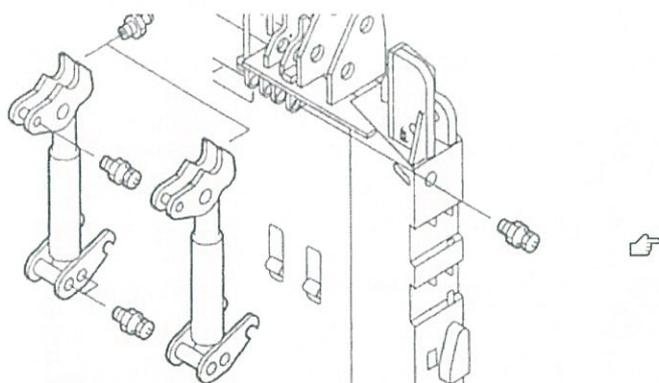
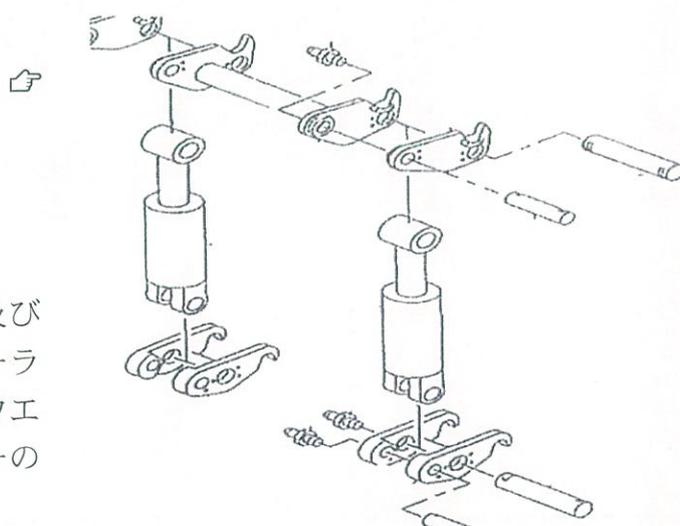
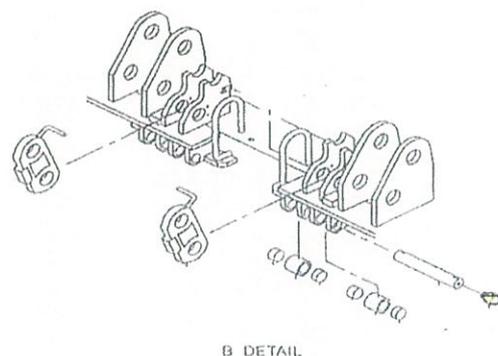


KA-4000R ウェイト検知センサの検知不具合の対処方法について

弊社製オールテレーンクレーン KA-4000R でウェイト検知センサの検知不具合の報告がありますが、下記の保守整備を定期的に行うことで改善される場合があります。
下記の保守整備を確実に実施願います。



カウンターウェイト脱着シリンダー
[ニップル] (10か所)



上記の図ウェイト着脱シリンダー及びリンク及びピンにグリスの給脂が不足するとピン及びローラーの摺動抵抗が増加してウェイト着作業時にウェイト荷重検出センサがウェイトの荷重オーバーのエラーを表示してしまうことがあります。
グリスを給脂するニップルから給脂して適正にピン、ローラーが回転することを確認願います。
ローラーが回転しない場合は修理をお願いします。

給脂グリスは、リチウム系ベアリンググリスを使用し、給脂時間は 50 時間ごとに行ってください。